

自主自律

Ad : 〒844-0011 佐賀県西松浦郡有田町岩谷川内3-6-1
 Tel : 0955-43-2291 FAX : 0955-43-4346
 E-mail : arita-j@education.saga.jp
 HP : <https://www.education.saga.jp/hp/arita-j/>

～ 文化発表会（展示・合唱コンクール）成功に終わる ～

10月28日（金）に有田中文化発表会を開催しました。展示は、体育館1階に硬筆、毛筆、絵画、デザイン画、版画、新聞などを展示し、どれも素晴らしい内容でした。

1年生の作品はどれも伸び伸びしてよかったのですが、2年生からレベル・質がぐんと上がったように感じました。

右の写真は、爪楊枝1本1本に色をつけ、それをキャンバス替わりの発砲スチロールに刺したものです。有田の大銀杏が生き生きと描かれた2年生の大作です。2年生では、それ以外にも有田の名所を切り取った「切り絵」や「モザイク画」、学校の何気ない1コマを描いた「版画」で参観者を魅了しました。

最後に3年生です、3年生は陶芸作品やデザイン画、修学旅行新聞の全てが素晴らしく見ていた1年生など「すごい」と何人も言っていました。しかし、今回のたよりでは、文化発表会の目玉である「合唱コンクール」について、写真を掲載します。どのクラスもまとまりがあり、美しく・力強いハーモニーを響かせてくれました。講評でも言いましたが、素晴らしい歌声を聞くと「鳥肌」が立つものです。私は、何度もビンビン立ちました。



3年1組 「虹」



3年3組 手紙「拝啓15の君へ」



3年2組 「ひらり、」

～ 合唱コンクール結果発表 ～

	3 年	2 年	1 年
○最優秀賞	3年1組		
○優秀賞	3年1組	2年1組	1年2組
○指揮者賞	福田 瑛大	岸川 武千代	安松 竜雅
○伴奏者賞	前田 実日子	高野 今日花	西山 メグ

～ 3年進学説明会で思うこと ～ 「かけがえのない時間とは」

3年進学説明会（11月8日：火曜日）を開催しました。コロナ対策で、保護者のみの参加となりました。参加された保護者の皆さんが、真剣に学年主任の説明を聞かれ、メモを執られている様子を見て、自分は我が子と向き合っていたのだろうかという反省が湧き上がりました。会の中でも言いましたが、我が子と過ごせるのは実は短いのです。有田中からも、県外の高校を希望している生徒がいます。この場合、あと4ヶ月足らずで一生同じ屋根の下で暮らすことがないかもしれません。また、高校まで過ごせても、ほとんどの生徒は進学や就職で家を離れます。ということは、今は、本当にかけがえのない時間を過ごしているのです。

私の娘は、現在大学3年生で、大阪で暮らしています。長男は部活動が私と同じ野球だったのでたまには試合を見に行き、たくさん会話がありました。一方、娘は中高と文化部で、大会などがあまりなかったため中学校の吹奏楽コンクールを1回見ただけでした。当然、趣味も大きく違ったので共通の話題や腹を抱えて笑うようなことはなかったように思います。強いて言えば、映画だけは誘えばたまについてきました。大学生になり、大阪へ旅立った3年前、初めてものすごい寂しさと申し訳なさが襲いました。俗に言う「娘ロス」です。高校の頃、娘がたまに「雨の降ってきたけん、学校まで迎えに来て」と電話してきたことがありました。最初の頃は、半分忙しいのになあとという気持ちで迎えに行っていました。しかし、高3の秋以降になると、1回1回迎えに行くたびに、同じ車の中でいろんな話をしたり、進路の話をしたりする中で、この時間はかけがえのない大切な時間だと感じ始めたのです。しかし、家の中ではよく何かにつけて「お父さんのそんなところが・・・」と怒られていました。

時は流れて、娘が今年の夏休みは7月末に帰ってきました。帰ってきた次の日ぐらいに私がPTA新聞「あおぎり」をたまたま見ていたら、そばに寄ってきました。「なんば見よっと？」的な軽い乗りで来たので、「ほら表紙にお父さんも載ったとばい」と言って見せました。そこには、先生紹介が載っていて、“1番ハッピーな時”というコーナーがありました。私は、そのあおぎりに、ハッピーな時は「大阪から帰省する娘を、博多駅に車で迎えに行く時」と書いていました。それを見た娘が、さっきまでの乗りがうそのように静まり、大粒の涙を流しながら泣いたのです。私は本当にびっくりしました。その後、何も言わず部屋に戻りました。次の日ぐらいから、明らかに娘は変わりました。夕食に1品作ってくれたり、始めてTUTAYAでアルバイトを始めましたが、家から遠かったのに雨でも自転車で通ったりしました。とにかく優しくなったような気がします。娘は、都会で就職したいと考えているので、大学を卒業したら1年に1回会えるかどうかです。

保護者のみなさん、今のうちにけんかしたり、笑い合ったり、抱きしめたり、ひざ枕で耳あかを取ってやったり、一緒に勉強したり、笑顔で塾への送迎をしたりしてください。

3年生の保護者の皆さま、今、かけがえのない大切な時間の真只中ですよ。

※私事ばかり書いて申し訳ありません。次回は生徒のいいところを載せます。